

～夢を実現するために～

高校受験も就職試験も、一生の中で大きな節目のひとつではありますが。しかし、入試を突破することだけ、職業に就くことだけが目的ではありません。それらは、その先にある「人生をいかに生きるか」という、本当の目標に近づくためのひとつのハードルです。人の人生の中には、いくつもの越えなければならないハードルがあります。そのうちのひとつである中学校卒業後の進路決定というハードルをしっかりと跳び越えることができるように、この一年間一生懸命に頑張りましょう。

自分の進路は自分で切り拓く、自分の夢は自分でつかみ取る。そのために、次の事柄ができるように頑張っていきましょう。



1 授業を大切にしよう

- ・確かな学力は、真剣な授業の取り組みから
- ・黒板に書かれたことをノートに写すだけでも力になる
- ・宿題、提出物、作品などは確実に提出する =自分に甘えていては、夢は実現しない=

2 目標を持つ

- ・目標を持ち、計画的に家庭学習に取り組もう =家庭学習0分からの脱出=
- ・何からしたらいいのかわからない人は、新研究や中1の教科書、問題集を入りに
- ・いきなり長時間の家庭学習は長続きしない =少しずつ学習時間を増やしていくつもりで=

3 日常生活を大切にしよう

- ・学校生活の中には、自分を生かすチャンスがいっぱい
=学級活動、生徒会活動、班活動、部活動などに積極的に取り組もう=
- ・言葉づかいや服装、髪は日ごろからきっちりと

第1回実力テスト終了

～間違った問題の見直しが大事～

実力テストはどうでしたか？3年生最初のテストということもあり、かなり緊張して臨んだ人も多いと思います。緊張のあまり実力を発揮できなかった・・・というのはよくある話です。緊張しないことは無理なので、緊張しても実力が発揮できるように、「緊張に慣れる」しか方法はないと積極的に考えてみましょう。日々のテストから入試を意識して、緊張感を持って臨みましょう。

また、テストは今までの学習がどれだけ自分のものになったかを確認するためのものです。と同時に、苦手なところ、わかっていなかったところに気付けるよいチャンスです。ですから、返却された解答用紙は大事な勉強材料です。正解の問題よりもむしろ間違った問題をもう一度確認して、自分の実力にしていきましょう。そういうタイミングで覚えた事柄が印象に残って、より確実に覚えていくものです。「解答用紙を丸めてゴミ箱にポイ」はもつてのほか。問題用紙と解答用紙をセットにしてファイリングしていく習慣も身につけましょう。

